

令和 7 年度 第 8 回 大学院セミナー

令和 7 年 5 月 1 日

分 野 名 Area of Research (責任者名)(内線)	歯科補綴学 分野 責任者名(村田比呂司) 内線(7690)
演 題 Title	全身の健康に影響する口腔機能
講 師 等 Presenter	鮎川 保則 先生 (九州大学大学院歯学研究院インプラント・義歯補綴学分野 教授)
概要 Abstract	口腔機能が全身の健康に与える影響については数多くの報告がある。口腔機能の低下はフレイル、認知機能の低下、サルコペニアのリスクが高まる等の報告がある。口腔機能と認知症の関連については、これまで残存歯数と認知症の関連について調べられてきたが、我々のグループでは臼歯部咬合支持とアルツハイマー型認知症の関連についてレセプトデータを元に調査したところ、アイヒナーA 群と比較してB 群では 1.34 倍、C 群では 1.54 倍のアルツハイマー型認知症発症リスクが高まることを見いだした。 また、臼歯部咬合支持と起立動作能力の関連について調査したところ、アイヒナーA 群と比較して B、C 群では起立時に地面を蹴る力、立ち上がるスピード、ふらつきが収まる時間すべてが劣っていた。また、これらはインプラント治療によってアイヒナーA 群と同一レベルまで改善した。このことは、臼歯部咬合支持の保全および適切な回復が転倒リスクを軽減しうることを示している。 本講演では、上記データを含む口腔機能と全身の健康について幅広くディスカッションしたい。
開 催 日 時 Date and Time	令和 7 年 6 月 19 日 (木) 17 : 30～19 : 30
開 催 方 法 Online/Face to face	対面：医歯薬学教育研究棟（旧歯学部 C 棟）2 階 会議室 2C
備 考 Notes	

- ☐ 先端医療科学特論(基礎編)
- ☐ 先端新興感染症病態制御学特論
- ☒ 日本語(Japanese)
- ☒ 対面(Face to face)

- ☒ 先端医療科学特論(臨床編)
- ☐ 先端放射線医療科学特論
- ☐ 英語(English)
- ☐ オンライン(Online)